

令和6年度 小平市立学園東小学校 授業改善推進プラン 2年

学年	学年の指導方針	改善方法・改善策	評価方法	12月	3月
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・順序立てて話したり書いたり、話し手が知らせたいことを落とさないように、集中して聞くことができるよう指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・落とさず聞くために、ワークシートを書くようにする。 ・順序だてて話すために、スピーチメモを書いて整理してから発表できるようにする。 ・伝えたいことを明確にするためにメモを書いたり、二人で話したりしてから、順序立てて書けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「聞くこと」は、学習態度やワークシートで評価する。 ・「話すこと」は、適切な声の大きさや話す内容をスピーチや発表で評価する。 ・「書くこと」は、作文や日記などで評価する。 		
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を正しく読んで、キーワードを探したり具体的にイメージしたりしながら内容をつかみ、正確に立式する力を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵や図、具体物を使うなどしてイメージしやすい活動を取り入れ、既習事項の定着を図るとともに、個別指導で課題に取り組むことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート、ドリル及びテストやプリントで評価する。 ・学習態度の観察で評価する。 		
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な活動を通して、人々や自然との関わりに関心をもち、自分の生活について考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察の視点を具体的に提示する。何かと比較する、「～みたい、～のようだ」という視点を大事にする。観察する前に、予想したり、想像したりすることで、観察の視点や必要性を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動の様子や観察カードや活動の記録から気付きを読み取って評価する。 		
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞や音楽づくりなどを中心に扱いつつ、いろいろな曲に触れて、表現する楽しさを味わわせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム打ちなどは常時活動を通して、どの児童も無理なく確実に基礎的な能力が身に付くようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童のワークシートや、授業の様子を観察する中で、適宜、評価を行っていく。 		
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の技能に合わせた指導方法、材料、用具を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚や技能を働かせる活動を通して材料や用具の扱い方に十分慣れさせ、児童の興味関心に合わせた題材設定を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作過程や完成した作品から、意欲や技能を評価する。 		
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・誰でも取り組めるように、簡単なきまりにしたり、活動を工夫できる運動を取り入れたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実態に合わせて、ルールを工夫し、苦手意識のある児童も参加しやすく、皆が楽しめるよう活動を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動中の様子を観察したり、学習カードから読み取ったりして評価する。 		
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いや友だちとの関わりを通して「自主的・自発的」に充実した活動ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・係活動や当番活動で、どうすればクラスのためによりよい仕事ができるかを自分で考えられるように場や時間を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動の様子を観察で評価する。 ・振り返りでの自己評価、相互評価を行う。 		
特別の教科 道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・内容に合った振り返りができるように、考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入時に価値項目に関係ある体験について問うことで振り返りをしやすくする。また、振り返りの際に発問を工夫することで、学習したことを日常生活に生かせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での活動、発表や感想の記述から評価する。 		
ICT	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者用端末に親しみ、いろいろな場面で使ってみようとする意欲を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手書き入力などで、入力することを肯定的にとらえ、進んで学習できるようにする。 ・観察の際に写真などを活用して、学習者用端末に触れる機会を増やしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検索やロイロノート等で入力できているか観察する。 		